

TCB NewsLetter

2020年
7月

ウィンド

ゲームス

WIND GAMES & “フジタ” 白鳥 上演決定!!

撮影：鹿摩隆司

東京が最高の盛り上がりを見せる2020年夏。スポーツの祭典とともに、バレエでも熱い舞台が開幕します!

古典から創作まで幅広いレパートリーを誇る東京シティ・バレエ団の、2週にわたる連続公演。まずは、スペイン国立ダンスカンパニーで長年プリンシパルを務め、現在多くの作品を発表するパトリック・ド・バナ氏が、代表作のひとつ『WIND GAMES (ウィンド・ゲームス)』を、東京シティ・バレエ団特別版として再編します。ゲスト主演には、ボリショイ・バレエ団プリンシパルのオルガ・スミルノワ氏とセミヨン・チュージン氏を招聘。そして本作を彩る名曲「ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品35」のソリストには、新進気鋭の実力派ヴァイオリニスト・三浦文彰氏が決定。当団の新スタジオでは、新たな第3楽章の振付に早くも来団したバナ氏とともに、着々とリハーサルが進んでいます。衝撃の本作、世界初演となる全楽章完成の瞬間をお見逃しなく!

撮影：鹿摩隆司



パトリック・ド・バナ『WIND GAMES』リハーサルより

オルガ・スミルノワ
(ボリショイ・バレエ団プリンシパル)セミヨン・チュージン
(ボリショイ・バレエ団プリンシパル)

©Yuji Hori



ヴァイオリン：三浦文彰

「トリプル・ビル2020」

演目：『WIND GAMES』振付：パトリック・ド・バナ

『レ・シルフィード』振付：石井清子

ほか

日時：2020年7月11日(土) / 12日(日)

会場：ティアラこうとう大ホール



創立50周年記念公演『白鳥の湖』第2幕

そして翌週、当団創立50周年記念公演で話題を旋風した、藤田嗣治(レオナルド・藤田)美術による『白鳥の湖』が、多くのアンコールにお応えして再演となります。当団創立者の一人・石田種生が生涯探求した当作品は、王子の成長の物語として描かれています。そして己の運命を切り開いてゆく白鳥たちの姿が、美しいクライマックスへ向け唯一無二のドラマ性を生み出します。『WIND GAMES』主演のお二方とともに、当団での活躍が記憶に新しい、スウェーデン王立バレエ団プリンシパルの佐々晴香氏が凱旋! キム・セジョンとのペアが6年ぶりに復活します。

両公演とも、井田勝大マエストロによるフルオーケストラでお届け。東京シティ・バレエ団が総力をあげて取り組む渾身の2週間、ぜひ続けて劇場へ足をお運びください。

東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～

日時：2020年7月18日(土) / 19日(日) 全3回公演

会場：新国立劇場オペラパレス

>>公演詳細は本誌3ページをご覧ください

about
Tokyo
City
Ballet

東京シティ・バレエ団は、1968年、日本バレエ界初の「合議制バレエ団」として設立されました。芸術面では、古典バレエと創作両方の作品を上演するチャレンジ精神を、運営面では民主的な精神をもち、その創立理念を大切に、古典作品から先鋭的な作品まで、全国各地はもとより海外も含め、意欲的に上演しています。1994年より東京都江東区と、充実した文化活動を展開するために芸術提携を結び、ティアラこうとう(江東公会堂)において、年4演目を上演し、ご好評をいただいています。2009年、一般財団法人を設立、2016年公益財団法人となりました。

発行 2020年2月15日

発行所 公益財団法人東京シティ・バレエ団

〒135-0004 東京都江東区森下1-6-14 レックス森下303号室

phone: 03-5638-2720 fax: 03-3634-8845

http://www.tokyocityballet.org/

発行人 安達悦子

印刷・製本 Graphic

デザイン 坂東昌子

新たな才能が爆発した満員御礼の3ステージ

振付家の育成を目指し、創作作品にフィーチャーした企画を続ける「シティ・バレエ・サロン」シリーズも8年目。2019年に発足したTCBスタジオカンパニーのダンサーも総出演した当公演が、今回満員御礼となりました。公演監督のキム・ボヨン再振付の『ドン・キホーテ』第3幕より抜粋、当団理事で長年新作を発表し続ける中島伸欣振付『セレナーデ』など、新入団のダンサー達がクラシカルな基本をふまえて好演。また本シリーズで毎年新作を発表する草間華奈の『Finding Happiness...』は、ファースト・アーティストの内村和真、土橋冬夢らを主軸に、草間独自の流れるような構図で凝縮された物語を紡ぎました。そしてゲスト振付家のジョン・ヒョンイル氏による『The Seventh Position』では、細やかな指導で磨き抜かれたダンサー達の身体能力と作品の緊張感が見事にリンク。呼吸や熱量を感じる距離の舞台と客席は、多くのブラボーで一体感に包まれました。

日時：2019年11月30日（土）／12月1日（日） 全3回公演

会場：豊洲シビックセンターホール

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

撮影：鹿摩隆司



草間華奈振付『Finding Happiness...』



ジョン・ヒョンイル振付『The Seventh Position』

進化を続ける“江東くるみ”、新キャストで上演



撮影：鹿摩隆司

東京シティ・バレエ団／ティアラ“くるみ”の会

第34回『くるみ割り人形』

日時：2019年12月21日（土）13:00、17:00開演／22日（日）15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

2019年の締めくくりを飾ったのは、“心あたたまる舞台”と定評のある『くるみ割り人形』。新たなキャストイングが加わり、より進化した公演となりました。初日は初役に挑む斎藤ジュン(金平糖の女王)が、年々深みを増すキム・セジョン(コクリューシュ王子)と洗練されたグラン・パ・ド・ドゥを披露。上演を重ね、お馴染みとなった庄田絢香(クララ)、吉留諒(くるみ割り人形)と共に物語を盛り立てました。2日目に初役同士で挑んだ飯塚絵莉(金平糖の女王)と福田建太(コクリューシュ王子)は、息の合ったフレッシュな踊りで観客を魅了。松本佳織(クララ)と初役の岡田晃明(くるみ割り人形)は、安定したテクニックと演技で物語をリードしました。

両日ともに伝統と新栄の調和する公演となった『くるみ割り人形』。2020年も進化を続ける“江東くるみ”に、どうぞご期待ください！

サポーターズクラブTCB 会員募集中

サポーターズクラブTCBは、東京シティ・バレエ団の活動に賛同し、サポートして下さるみなさまのための会です。会員になると、チケットのご優待(ブロンズ会員以上)、特別イベントのご招待、クリスマスカードなど、さまざまな特典がございます。ご入会をお待ちしております。

詳しくは東京シティ・バレエ団事務局までお問い合わせください。

tel: 03-5638-2720 / E-mail: contact@tokyocityballet.org

【年会費】(ほか法人会員あり)

ダイヤモンド会員	500,000 円
プラチナ会員	100,000 円
ゴールド会員	50,000 円
シルバー会員	10,000 円
ブロンズ会員	5,000 円
フレンズ会員	3,000 円

2020年 東京シティ・バレエ団公演&イベント情報

12月までの公演情報を、バレエ団からの見どころ・ポイントと共にご紹介！
オリンピックイヤーの2020年も、多彩なプログラムをお届けいたします。どうぞご期待ください！

◆ 柳家花緑の落語バレエ 「鶴の池」×バレエ「白鳥の湖」

チケット
発売中

『白鳥の湖』を江戸時代に置き換えた、柳家花緑による創作落語「鶴の池」。話芸で観客を惹きつける「落語」と、言葉を使わずに物語に誘う「バレエ」という対比する2つの芸術が、2015年にティアラこうとうで出会い、大きな反響を呼びました。熱烈なアンコールにお応えし、3年ぶりに再びティアラこうとうに帰ってきます。
東京シティ・バレエ団と柳家花緑が融合する、～大いなる愛の讃歌～に笑いを散りばめた「鶴の池」を、どうぞお見逃しなく！

日時：2020年5月24日(日) 15:00開演
会場：ティアラこうとう大ホール ※4歳以上入場可
料金：【全席指定】一般3,500円、ティアラ友の会3,150円、江東区民3,300円
主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう



左から
落語 柳家花緑
オデット/オディール 飯塚絵莉
ジークフリート王子 福田建太

◆ 「トリプル・ビル2020」

チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲に、パトリック・ド・バナが振付した『WIND GAMES』を上演！ 第1楽章はウィーン国立バレエ団に、第2楽章は上海バレエ団に振付し、終楽章となる第3楽章は当団のために振付され、さらに、第1・第2楽章も当団用にブラッシュアップされた本バージョンは、世界初演となります。その他、マイケル・ランドから伝言された『レ・シルフィード』の石井清子演出版も上演。どうぞご期待ください！

演目：『WIND GAMES』、『レ・シルフィード』ほか
日時：2020年7月11日(土) 17:00開演／12日(日) 14:00開演
会場：ティアラこうとう大ホール
料金：未定 ※1)

【WIND GAMES】

主演：オルガ・スミルノワ、セミヨン・チュージン
(ポリショイ・バレエ団プリンシパル)

ヴァイオリン：三浦文彰

指揮：井田勝大

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団(11日)

公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう(12日)

*チケット発売…4月10日(金)



「WIND GAMES」振付
パトリック・ド・バナ

◆ 東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～

2018年3月に東京文化会館にて上演し、満員御礼を記録したあの「フジタ白鳥」が、2020年7月に蘇ります。主演に、ポリショイ・バレエ団プリンシパルのオルガ・スミルノワとセミヨン・チュージン、そして2015年まで当団にて活躍し、スウェーデン王立バレエ団に移籍後、プリンシパルに昇格した佐々晴香が来日。佐々とペアを組むのは、ドラマティックな踊りで好評を博すキム・セジョンです。総合芸術であるバレエの醍醐味を存分にご堪能いただける本公演。ぜひ会場にてお楽しみください！

日時：2020年7月18日(土) 13:00開演、18:00開演
19日(日) 15:00開演 全3回公演

会場：新国立劇場オペラパレス

料金：未定 ※2)

主演：オルガ・スミルノワ(ポリショイ・バレエ団プリンシパル)、
佐々晴香(スウェーデン王立バレエ団プリンシパル)
セミヨン・チュージン(ポリショイ・バレエ団プリンシパル)、
キム・セジョン

指揮：井田勝大

演奏：シアター オーケストラ トーキョー

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

*チケット発売…4月10日(金)



オデット/オディール 佐々晴香
ジークフリート王子 キム・セジョン

※1、※2…料金は決まり次第、東京シティ・バレエ団公式サイト・SNSで発表いたします。

◆ Tiara Ballet Days

文化の秋に東京シティ・バレエ団とティアラこうとうがお届けする、誰もが楽しめるバレエの祭典を、ティアラこうとう全館で開催します。イベント内容は当団公式HPにて順次発表します。お見逃しなく！

最終日の20日には、ティアラこうとう大ホールにてオペラ歌手/宮本益光氏の脚本・演出の0歳から入場できる人気公演を上演！ バレエの魅力を誰もが楽しめる「Tiara Ballet Days」、ぜひティアラこうとうへお越しください。



日時：2020年9月19日(土)／9月20日(日)
会場：ティアラこうとう

【最終日】0歳から入場OK！ 家族で楽しめる
東京シティ・バレエ団「バレエ・コンサートvol.6」

*チケット発売/イベント受付…6月10日(水)

◆ オーケストラwithバレエ

江東区と芸術提携を結ぶ、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と東京シティ・バレエ団のダンサーが同じ舞台上で共演する、ティアラこうとうならではのオリジナル公演。通常のバレエ公演とは異なり、舞台上から奏でられるオーケストラ音楽とバレエをお楽しみいただける本公演は、毎年好評をいただいております。

気になる上演演目は近日中に公開予定！公演後には、両団団員との交流会を予定しております。ぜひこちらも合わせてご参加ください！

日時：2020年10月10日(土)

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：飯寿泰次郎 演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

*チケット発売…7月10日(金)



◆ 「シティ・バレエ・サロンvol.9」

創立以来、古典の名作と共に100を超えるオリジナルな作品を生み出してきた東京シティ・バレエ団。「バレエ・フォー・エブリワン」の精神を掲げ、万人と表現の喜びを分かち合う場として、創作作品にフィーチャーした「TOKYO CITY BALLET LIVE」シリーズを毎年展開しております。ダンサーたちの呼吸や熱を感じる距離、そして背景に東京湾を臨む特殊なステージから届ける新たな才能の誕生を、どうぞ見逃しなく！

日時：2020年11月7日(土)／8日(日)

会場：豊洲シビックセンターホール

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

*チケット発売…8月10日(月)



◆ 東京シティ・バレエ団/ティアラ「くるみ」の会 第35回『くるみ割り人形』

江東区芸術団体である東京シティ・バレエ団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と、オーディションで選ばれた「ティアラ「くるみ」の会」の子どもたち、そして江東区文化センターで育った江東区少年少女合唱団がひとつになって作り上げる本公演。石井清子(構成・演出・振付)を中心に、毎年クリスマスシーズンに上演を重ね、本年度で35回目の上演となります。江東区を拠点とするバレエ団・オーケストラと、バレエが大好きな子どもたちのティアラこうとうオリジナル「くるみ割り人形」をどうぞお楽しみに！



日時：2020年12月19日(土)／20日(日)
全3回公演

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：井田勝大

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
ティアラこうとう

東京シティ・バレエ団付属バレエ学校のご案内

当校は、バレエの道を目指す方を対象に、ダンス・クラシックを基礎として、バレエおよび舞台芸術に関する研究・研鑽を行っています。個々の能力を最大限に開花させ、質の高いバレエ芸術を創造する基礎をつくることを目的としています。

※豊洲教室についてはウェブをご覧ください

クラス名	レッスン日	時 間	場 所	入所方法	見学
クラス S	月(隔週)	18:30~20:00	森下スタジオ	年2回のオーディションにより選抜。 今回は2020年3月8日実施。	不可
クラス A	火・水・木・金	18:30~20:00	大島スタジオ		
クラス B	火・水・木・金	19:30~20:50	森下スタジオ		
クラス C	火・水・木・金	18:00~19:20	森下スタジオ		



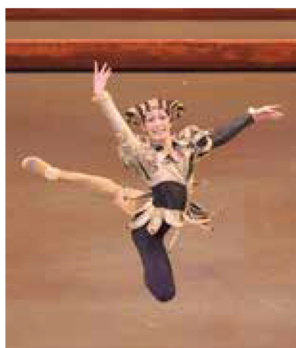
撮影：鹿摩隆司

リレーコラム

撮影：鹿摩隆司



おかだ こうめい
岡田 晃明
2015年入団



吉留 諒が岡田晃明をご紹介します！

ー バレエを始めたきっかけ・年齢は？

7歳の頃、姉の通うバレエ教室に連れていかれ、ご褒美欲しさに始めました。その時のご褒美は自転車だったかな(笑)？

ー バレエのために行っているトレーニングは？

昔から足首が緩いのでセラバンドを使って正しい動きができるようにしたり、トレーニングとして綜芸さんのシューズでバーレッスンをしたりしています。

ー バレエを踊るうえで心がけていることは？

キャラクター性が強い役をやることが多いので、演じるためにもテクニックに自信がつくよう、時間があれば練習をしています。

ー いまハマっていること・ものは？

ハンバーガーを食べに行くこと！ ハンバーガー好きの先輩・玉浦誠さんと情報共有をしながら色々なところへ食べに行っています。

ー 2020年の節目の年、挑戦したいことはありますか？

ー 昨年骨折復帰後で、思うようにできなかった『ダイアナとアクティオン』にリベンジしたいです！

次回は岡田晃明が植田穂乃香をご紹介します

晃明さんは、僕の先輩であり、尊敬しているダンサーの一人です。特に彼のテクニックはバレエ団の中でも際立っていて、僕もレッスンの後やリハーサル後に彼にアドバイスをもらったり、お互いに技を見せ合いっこしたりしています。

また、去年のくるみ割り人形ではタイトルロールをダブルキャストで踊ることができ、リハーサルからとても良い刺激になりました。

そんな晃明さんの普段はとても社交的で男女問わず仲が良く、誰とでも打ち解けることができる魅力の持ち主です。また、バレエに対しても妥協がなく真摯に練習に励む彼は、舞台上でも格好良く、自分のスタイルを持っている素晴らしいパフォーマーです。ぜひ、その姿を観に劇場にいらしてください！

メディア情報

テレビ・新聞・雑誌他

- オークストラwithバレエ「アルルの女」 公演評
新書館「ダンスマガジン」1月号
- 「シティ・バレエ・サロンvol.8」公演紹介
「週刊★オンステージ新聞」11月22日

WEB

- 「シティ・バレエ・サロンvol.8」公演評
児玉初穂「舞台の謎」12月20日
- 「トリプル・ビル2020」『WIND GAMES』公演紹介
「CLASSICA JAPAN」12月24日
- 東京シティ・バレエ団／ティアラ「くるみ」の会 第34回『くるみ割り人形』公演評
児玉初穂「舞台の謎」1月9日
- 東京シティ・バレエ団／ティアラ「くるみ」の会『くるみ割り人形』公演紹介
「毎日新聞」1月15日